

「赤い糸でステップ」

(第二十三回)

氷上の社交ダンスと言われるアイスダンス。ソルトレイクオリンピックの中で、最も色気が感じられる競技だ。華麗で優美なパフォーマンスが続く。ここで、小さな事件が起こった。ある

ペアの演技中、女性が纏う赤いドレスの紐が、男性の白い服のボタンにひっかかってしまったのである。赤い糸で結びつけられて離れられない二人。男性は二コツとしながら、もつれた紐をほぐす。その雰囲気がとても微笑ましかった。

そのときBGMで流れていたのが、シヨバンの「別れの曲」。本曲は1934年製作の同名の映画で使われた。だから、こう呼ばれている。しかし、本来は恋人に気持ちを伝えるラブミュージックだ。

健康のススめ

板東 浩

至福の光に

優しく包まれながら

あなたとの幸せこそ

私のただ一つの真理…

この世の中に男と女がいるからこそ、愛があり、そして人生が存在する。もし、艶や恋がなければ、はたして芸術は存在するのだろうか？

ところで、3月19

日は音楽に関係あ

る日だ。「ミュージ

ック(19)」という語

呂合わせから、「ミ

ュージックの日」と

決められた。音楽

とは、ミュージズの神

様から私たち人間

に与えられた最高の

芸術。音楽を介して、

男女が仲良く睦み合い、

和み、人生を語ることがで

きる。あなたの「赤い糸」を思

い出してみよう。ムード音楽に包

まれて、パートナーとダンスをし

ながら、久しぶりに愛を暖めてみ

てはいかがでしょう？

(医学博士・内科医師)